

7. 第21回 ゲートボール競技実施要項

1. 競技種目

ゲートボール競技とする

2. 競技規則、審判

競技規則は大会開催年度の(財)日本ゲートボール連合「公式ゲートボール競技規則並びに審判実施要領」及び本大会申し合わせによる。審判は、(財)日本ゲートボール連合公認審判員があたる。

3. 出場資格

加盟団体単位に編成したチームのみとする。

参加チーム数は、加盟団体単位に3チームまでとする。(A・B・Cチーム)

4. チーム編成

1チームの編成は、監督1名、選手5名以上8名以内とする。

監督は専任とし、選手を兼ねることは出来ない。また、監督をおかなくてもチームは成立する。

選手のうち、1名を主将とする。男女を問わず年齢制限はなしとする。

5. 競技方法

予選リーグ戦・決勝トーナメント戦とする。

競技時間は30分とする。

8名以内の選手の内5名が競技に参加し、1試合中に3名まで1回に限り交替することができる。

リーグ戦各コートの上位2チーム(1・2位)が決勝トーナメント戦に進出する。

6. 組み合わせ

リーグ戦・トーナメント戦の組み合わせは、抽選によって競技本部で決定する。

7. 表彰

表彰は、競技終了後閉会式において行う。

8. 注意事項

コート設営

(ア)コートは、インサイドライン縦15m・横20mとする。

(イ)インサイドライン、アウトサイドライン並びにフリーゾーンの区画はテープを使用する。

(ウ)待機エリアは椅子を設けて、その範囲とする。

競技進行

(ア)先攻・後攻は抽選かジャンケンで決める。

(イ)リーグ戦の順位決定法は次の順序による。 勝ち試合数 得失点差 対戦結果

(ウ)競技の没収に対しての得点は0：0とする。

- (エ)競技を没収されたチーム及びリーグ戦を棄権するチームがあった場合は、残りチームの対戦結果にて代表チームを決定する。
- (オ)雨天決行とする。ただし、荒天により競技方法を変更する場合がある。この場合は、大会競技委員長が決定する。

(カ)スパーク打撃の際のコート修正は打者の申し出により審判が行う。

用具等

- (ア)スティックは参加者が持参するものとする。
- (イ)主将の表示マークは、チームが用意する。
- (ウ)大会使用球は、実行委員会が用意する。
- (エ)打順の番号表示は、チームが用意する。
- (オ)主将の指示はスティックを使わず、手で指示すること。
- (カ)競技者は試合の10分前に、全員コートそばに集合すること。
- (キ)オーダー表は試合の都度コートの審判に渡すこと。
- (ク)オーダー表交換は、試合開始予定時刻の10分前とする。

ユニフォーム

ユニフォームは、チームとして統一したものを着用しなければならない。

9. 競技時間

但し、進行の都合により変更することがある。

【第一日目】		【第二日目】	
開始式	9:00~9:20	<決勝>	
第一試合	9:30~10:0	第二回戦	9:00~9:30
第二試合	10:10~10:40	準決勝戦	9:40~10:10
第三試合	10:50~11:20	決勝戦	10:30~11:00
第四試合	11:30~12:00	閉会式	11:20~終了
昼食	12:00~12:50		
第五試合	13:00~13:30		
第六試合	13:40~14:10		
<決勝>			
第一回戦	14:30~15:00		

10. 本要項の改正

- ・一部改正 2004年2月22日 第6回全国委員会
- ・一部改正 2006年2月19日 第8回全国委員会